

津久井湖城山公園 概要書

1 津久井湖城山公園の概要

(1) 概要

- 本公園は、神奈川県の北西部に位置し、津久井湖畔にそびえる標高 375m の城山を中心とする計画面積約 111ha の広域公園。
- 城山ダム左岸側の「水の苑地」、右岸側の「花の苑地」では、噴水や花々が楽しめ、この 2 つの苑地と背景になっている城山の斜面は、桜の名所として親しまれている。
- 地域のシンボルである城山は、かつて「津久井城」と呼ばれた山城であり、関東地方で有数の戦国時代の山城の遺構が残されているほか、大部分が国有林として保護されていたことから、広大な樹林地が残されている。
- 公園への広域アクセスを可能にする圏央道や津久井広域道路が開通し、利便性が向上した。
- 津久井湖や津久井城址等の地域固有の資源を最大限活用し、歴史的風土と美しい風景の中での活動を通じ、豊かな感性や創造性を育むことのできる公園となっている。

公園名	津久井湖城山公園
公園種別	広域
所在地	相模原市緑区根小屋 162 ほか
開園年月・面積	平成 5 年 11 月 95.01ha
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 水の苑地：橋本駅からバスで城山高校前下車 徒歩約 3 分 花の苑地：橋本駅からバスで津久井湖観光センター前下車 徒歩約 1 分 圏央道 相模原 IC から自動車 約 10 分（根小屋地区）
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> 水の苑地:65台（うち 身体障がい者用 2台、身体障がい者用大型 1台） 花の苑地第 1 駐車場:59台（うち 大型2台、身体障がい者用2台） 花の苑地第 2 駐車場:59台（うち 身体障がい者用 2 第、大型車不可） 根小屋地区:43台（うち 大型 4台、身体障がい者用 2台）
主要施設	森のステージ（根小屋地区）、ガーデンテラス・桜の小道（花の苑地）、噴水・滝（水の苑地）
既設収益施設	なし
建ぺい率	0.13%
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	埋蔵文化財包蔵地、鳥獣保護区、自然環境保全地域普通地区
指定管理者	神奈川県公園協会・サカタのタネ グリーンサービスグループ
地域防災計画	なし
指定期間	令和 4 年度～令和 8 年度（令和 10 年度まで 2 年延長予定）

(2) 位置図



津久井湖城山公園 概要書

(3) 公園開園区域図（航空写真）



(4) 公園施設位置図



【主な公園施設】

園路及び広場	森のステージ(根小屋地区)、展望広場(根小屋地区)、湖畔展望園路(大井地区)、芝生広場(水の苑地)
便益施設	駐車場、トイレ
遊戯施設	四季の広場遊具(根小屋地区)
管理施設	パークセンター(根小屋地区)、
その他	畑

(5) 公園のホームページ（公園の写真等詳細は、下記 URL を参照）

<https://www.kanagawa-park.or.jp/tsukuirokoshiroyama/>

津久井湖城山公園 概要書

(6) 公園利用者数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R 4	44,239	46,160	33,937	28,714	34,469	32,366	37,868	40,533	29,280	30,814	30,813	47,540	436,733
R 5	39,064	47,697	33,204	28,412	33,812	30,341	36,810	48,381	26,372	29,649	27,678	57,524	438,944
R 6	46,212	46,008	34,415	25,650	34,502	29,449	34,558	49,516	28,984	32,226	30,553	58,012	450,065

(7) 駐車場利用台数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R4	大型 普通 二輪 計	14 16,355 494 16,863	26 15,817 624 16,467	61 10,856 365 11,282	5 10,043 492 10,540	6 10,379 421 10,806	23 11,038 459 11,520	22 13,004 464 13,490	11 13,024 402 13,437	12 10,137 265 10,414	1 10,843 296 11,140	7 10,737 271 11,015	16 16,030 498 16,544	204 148,263 5,051 153,518
	大型 普通 二輪 計	13 14,417 479 14,909	38 14,794 548 15,380	62 10,613 578 11,253	4 10,012 462 10,478	3 8,908 441 9,352	7 10,621 517 11,145	16 12,704 666 13,386	13 11,563 612 12,188	5 9,190 385 9,580	2 10,376 404 10,782	7 9,639 359 10,005	6 13,235 452 13,693	176 136,072 5,903 142,151
	大型 普通 二輪 計	3 17,359 744 18,106	36 14,907 640 15,583	36 11,523 594 12,153	5 9,028 436 9,469	8 8,939 507 9,453	7 10,283 494 10,784	14 11,987 509 12,490	27 13,003 507 13,537	12 9,968 406 10,386	3 11,278 336 11,617	7 10,586 420 11,013	6 12,499 474 12,979	164 141,339 6,067 147,570

利用者数の特徴	春の桜シーズンや水の苑地でのルピナス祭りのある5月の利用が多いものの、大きな変動はなく平均的に来園者がある。
---------	--

(8) 公園での主なイベント

開催月	イベント名	参加人数	概要
5月	ルピナス祭り	約1,500人	ルピナス開花にともなう、地域団体と協働開催の公園まつり(花の苑地)
5月	津久井湖新緑こども祭り	約5,000人	端午の節句「こどもの日」に対象を子どもに合わせた、地域団体と協働開催の公園まつり
8月	みんなの津久井湖夏祭り	約9,000人	水の苑地の眺望を活かし、山々や湖の美しい景色をバックに、みんなで思い出に残る夏祭りを開催
11月	つくい湖湖上祭	約8,000人	相模原市津久井青年会議所の主催による地域の魅力を伝えるお祭り
11~12月	つくい湖イルミネーション	約3,500人	津久井湖城山公園花の苑地のイルミネーション
11月	宝ヶ峰の里まつり	約700人	年に一度、公園で様々な里山体験を行お祭り
3月	いざ行かん!津久井城まつり	約500人	津久井城をテーマにした甲冑劇や火縄銃デモ、津久井城ブランド品の販売等
3月	津久井湖さくらまつり花の苑地	約4,000人	桜の名所である津久井湖周辺の桜をテーマとした祭を通じ、観光振興を図る
3月	津久井湖さくらまつり水の苑地	約10,000人	桜の名所である津久井湖周辺の桜をテーマとした祭を通じ、観光振興を図る

(9) 指定管理料収支（第4期）（2年延長分の指定管理料(予定額)も含む）

区分	収支状況(千円)							備考
	R4	R5	R6	R7(計画)	R8(計画)	R9(予定)	R10(予定)	
収入	指定管理料	163,000	163,122	163,044	163,044	163,044	200,347	200,347 県からの委託料
	駐車場収入	0	0	0	0	0	—	—
	自販機利益	1,678	1,719	1,922	858	858	—	—
収入計(A)	164,678	164,841	164,966	163,092	163,092	—	—	—
支出	管理運営費	144,075	143,570	145,262	144,676	—	—	— 人件費、事務費、光熱水費等
	修繕費	3,281	3,746	2,797	1,916	—	—	— 指定管理者実施の小規模修繕
	その他支出	16,500	16,500	16,500	16,500	—	—	— 一般管理費等経費
支出計(B)	163,856	163,816	164,559	163,092	—	—	—	—
収支差(A-B)	822	1,025	407	0	—	—	—	—

※R4~R6は実績額、R7~R10は計画額

(10) 収益施設

- 該当なし

津久井湖城山公園 概要書

2 津久井湖城山公園の魅力とめざす姿

(1) 公園の魅力

○ 歴史的資源としての津久井城址

- 城山は、かつて津久井城と呼ばれた山城でしたが、天正18年（1590年）の豊臣秀吉による小田原城攻めに伴い落城し、江戸時代初頭には幕府直轄領として麓に陣屋が置かれた歴史があり、その後、城山の大部分が国の直轄林として保護がなされた結果、関東地方でも有数の戦国期の山城の遺構（曲輪、堀切、堅堀など）が残されている。

○ 豊かな自然環境

- 独立峰である城山を中心に森林が広がっており、山頂から山麓、尾根や沢筋など多様な地形と植生を背景にムササビやタヌキなどの哺乳類、キビタキやオオルリなどの野鳥、カブトムシやオムラサキなどの昆虫など様々な生き物が生息している。
- 植生はクヌギ・コナラなどの雑木林やスギ・ヒノキ等の針葉樹林などが混在しており、その中でも「江川ヒノキ」は、昭和63年度には「かながわの美林50選」に選ばれ、平成27年4月には市登録天然記念物（植物）に指定されている。

○ 近なハイキングコース

- 根小屋地区にはバリアフリーに配慮したデッキ園路が整備され、ウォーキングが楽しめるほか、城山には、根小屋地区、花の苑地などを起終点とした登山道が整備され、ハイキングが楽しめます。また、登山道の一部は、関東地方の一都六県をぐるりと一周する「関東ふれあいの道」として利用されている。

○ 津久井湖畔の観光資源

- 津久井湖の湖畔には、水の苑地、花の苑地と呼ばれるエリアがあり、湖の展望のほか、噴水や花々が楽しめる。また、この2つの苑地は、桜の名所でもあり「津久井湖さくらまつり」が開催されるほか、秋には「つくりい湖湖上祭」などのイベントも開催され、たくさんの人々で賑わう。

(2) 公園のめざす姿

- 豊かな自然や津久井城址、湖への眺望などが一体となった風致を県民の文化的資産として維持、継承する。
- 城山の歴史・文化や自然を楽しみながら知り学ぶことができる場を提供するとともに、公園の特色を活かしたイベントなどを通じて、地域との連携、活性化を図る。

3 公園のゾーニングとゾーニングごとの整備・管理運営方針



津久井湖城山公園 概要書

○ 水といこいのゾーン（水の苑地・花の苑地）

- ・ “森”と“湖”でかたちづくられる美しい風景の中で、誰もが気軽に憩い楽しむことのできる空間及び景観の維持・保全に配慮した維持管理に努めることとする。
- ・ 城山ダムや津久井湖を一望できる県下を代表する観光地として桜をはじめとする花木などの植栽樹木や草花の良好な保全・育成に努めることとする。
- ・ 野外体験や公園祭りなど行事（イベント等）を積極的に実施し、多くの人が集い楽しむ、賑わいのあるゾーンとなるよう努めることとする。

○ 歴史と里山の体験ゾーン

- ・ 遺構と自然が織りなす歴史的な風景の保全と活用を通じ、地域の歴史や自然に対する認識を高めてもらうゾーンで、太井地区、津久井城址・城山地区、根小屋地区、小倉地区、荒久地区の5つの地区が設定（小倉・荒久は未開園）されている。
- ・ 関東を代表する山城である津久井城の「御屋敷跡（城主の居館跡）」をはじめとする多様な遺構を保全・活用しながら、四季を通じて戦国の歴史的ロマンを感じながら憩い楽しみ学ぶことのできるフィールドを提供し、歴史や自然を活用した様々な利用促進行事を通じて県民により親しまれる「みんなでつくり育て、地域を育む公園」を目指すこととする。
- ・ 緑豊かな自然環境の維持保全、山城の遺構の保全活用などを進めるとともに、歴史体験や里山体験学習（畑地の農作業体験含む）などの企画・運営・実施を積極的に行うこととする。
- ・ 市民参加による展示室の活用や公園行事（イベント）への参加促進、自律した市民組織づくりへの協力と支援などを行うこととする。
- ・ 登山道利用に伴うリスクの低減と利用者に対するリスク発生の可能性についての周知を行い、公園としての安全確保に努めることとする。
- ・ 保安林としての機能、自然環境保全地域としての機能を損なうことのないよう留意しながら、遺構の保全を図るため、必要に応じて適正な樹林地の管理をすることとする。

○ 歴史と里山の体験ゾーン<パークセンター展示ルーム・研修棟>

- ・ パークセンターは本公園の運営管理の拠点施設として、公園に関する情報を収集・蓄積し、利用者への情報発信を行う場として活用することとする。
- ・ 体験学習機能の確保と充実を図る管理を行うこととする。
- ・ 展示室及び研修棟は、本公園が目指す「市民参加型」公園づくりの拠点として、公園案内、公園活動状況の紹介や地域の様々な余暇情報などの発信を行うこととする。
- ・ 「津久井城址」の歴史や遺構及び城山の豊かな自然が学べる展示・解説の充実を図るとともに、野外フィールドとリンクした歴史体験・里山体験学習等の市民参加行事の企画・運営を行い利用促進に努めることとする。

○ 歴史と里山の体験ゾーン<拡大区域（小倉地区、荒久地区）>

- ・ 小倉地区は、東側のエントランス拠点として、平坦な地形を活かした多目的広場、高台から相模川方面を望む見晴台、休憩施設などを整備します。また、城山へのハイキングに訪れた利用者への案内のか、地域の歴史を紹介する施設を整備する。
- ・ 荒久地区は、津久井城址と一体となった斜面の樹林地であり、歴史的資源や自然環境の保全を図る。
- ・ 根小屋地区や花の苑地方面からの周遊利用により津久井城址の魅力や自然を体感できるよう既存の登山道を整備する。

津久井湖城山公園 概要書

4 重点的な整備を検討している施設

名称	所在ゾーン	事業目的
拡大区域整備	拡大区域ゾーン	都市公園の着実な整備の推進
噴水改修	水といこいのゾーン	老朽化施設の更新等
電気・機械設備	全域	老朽化施設の更新等
トイレの洋式化	全域	ユニバーサルデザインの推進
斜面対策施設	歴史と里山の体験ゾーン	防災機能の向上
山頂部の整備	歴史と里山の体験ゾーン	自然・歴史資源の活用
登山道改修・補修	歴史と里山の体験ゾーン	復旧・安全対策

5 想定する公民連携の事業イメージ

(1) Park-PFI 等公民連携による事業イメージ

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
水と憩いのゾーン	バーベキュー	花の苑地の芝生地の一角でバーベキューを実施する。

※イメージであり、上記に限定するものではありません。

(2) 実施が難しい公民連携施設

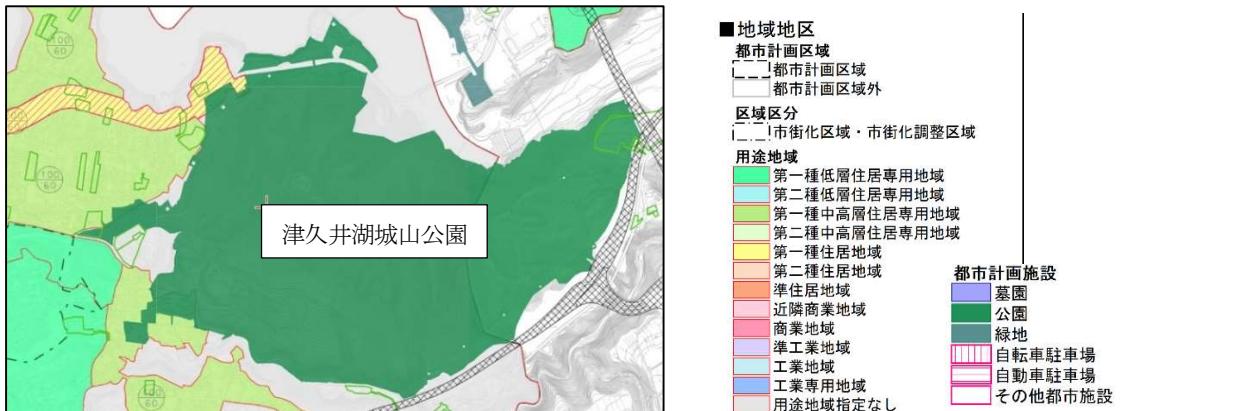
ゾーン	想定される施設	理 由
歴史と里山の体験ゾーン	大幅な地形の改変を伴う事業	本公園区域ほぼ全域が山城跡の埋蔵文化財包蔵地となるため、大幅な地形の改変を伴う事業は難しい。

(3) 県が基盤整備する内容

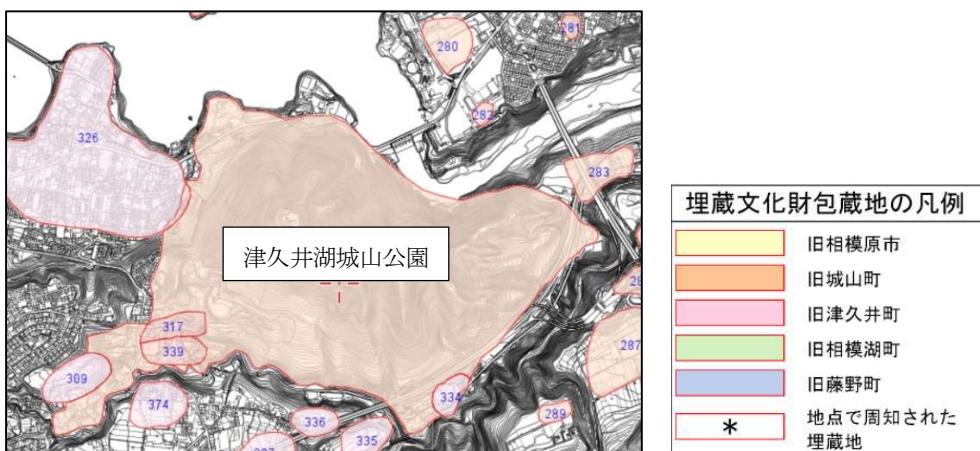
- 「4 重点的な整備を検討している施設」のとおり。

6 規制図等

(1) 都市計画図（出典：相模原市ホームページ）

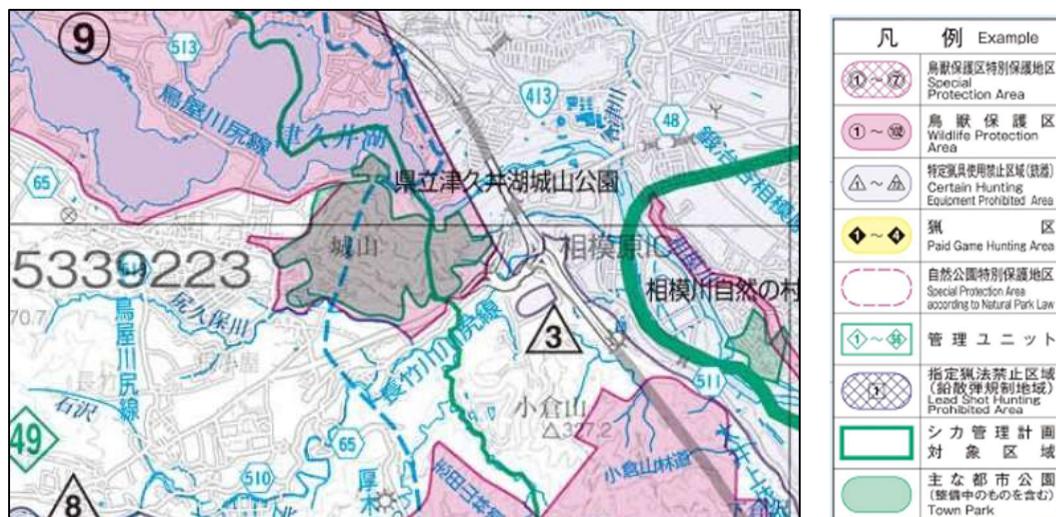


(2) 埋蔵文化財包蔵地（出典：山北町ホームページ）



津久井湖城山公園 概要書

(3) 鳥獣保護区等(出典:神奈川県ホームページ)



(4) 土砂災害警戒区域 (出典:神奈川県ホームページ)

